受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「ＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・ファンド（愛称：雪だるま（QQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００））」は、2026年8月24日に第3期決算を行いました。
当ファンドはＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてETF（上場投資信託証券）に投資し、米国のナスダック市場に上場する、時価総額上位100銘柄（除く金融業）の時価総額加重平均によって算出されるNASDAQ100インデックス（配当込み、円換算ベース）の値動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。
ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

第３期末（2026年８月24日）	
基準価額	21,287円
純資産総額	15,208百万円
第３期	
騰落率	35.5%
分配金（税込み）合計	0円

（注１）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
（注２）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。
（注３）当報告書における比率は、表示桁未満を四捨五入しています。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、右記ホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
右記ＵＲＬにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「当該ファンド」を選択 ⇒「目論見書・定期レポート等」を選択⇒「運用報告書（全体版）」より該当の決算期を選択ください。

ＳＢＩ・インベスコQQQ・NASDAQ100インデックス・ファンド
(愛称：雪だるま(QQQ・NASDAQ100))

追加型投信／海外／株式／インデックス型

交付運用報告書

第３期（決算日：2026年８月24日）

作成対象期間（2025年８月23日～2026年８月24日）

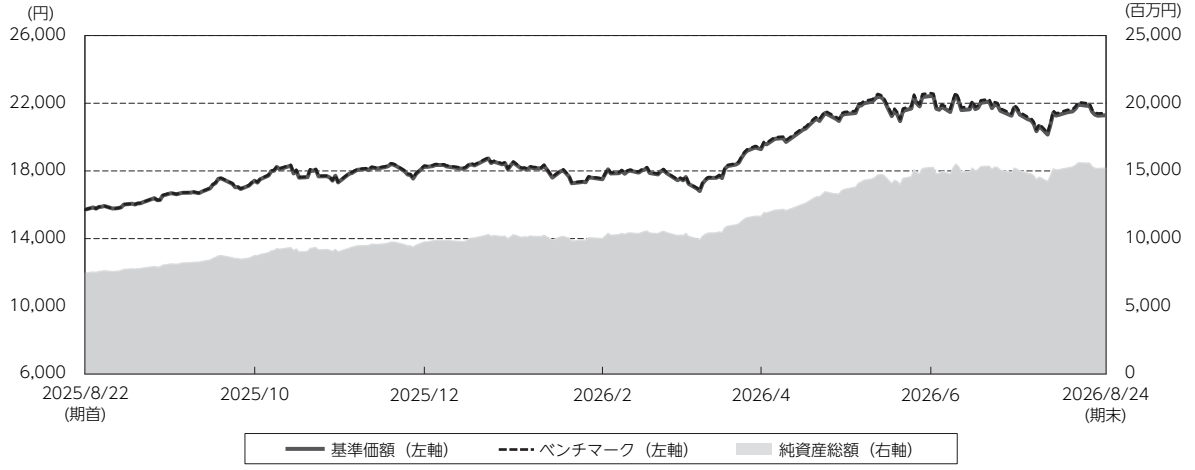
ＳＢＩアセットマネジメント株式会社
東京都港区六本木1-6-1
お問い合わせ先
電話番号 03-6229-0097
受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、
レポート等をご覧いただけます。
https://www.sbiam.co.jp/

運用経過

基準価額等の推移

（2025年８月23日～2026年８月24日）



期　首：15,715円
期　末：21,287円（既払分配金（税込み）：0円）
騰落率：　35.5％

（注１）ベンチマークは、NASDAQ100インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。詳細はP12をご参照ください。
（注２）ベンチマークは、期首（2025年８月22日）の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
（注３）当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。
（注４）ベンチマークの値は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

・生成AI関連の設備投資拡大期待
・米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げを受けた投資家心理の改善
・主要ハイテク企業の良好な決算内容
・米国とイランの停戦協議進展による地政学リスクの一時的な後退
・新製品・新技術発表によるAI・半導体関連株への物色

下落要因

・AIバブルへの警戒感・AI投資の採算性への懐疑
・米国・イスラエルによるイラン攻撃を発端とした原油価格急伸
・利下げ観測の後退
・半導体関連企業の決算失望とAI過剰投資への警戒による資金ローテーション
・個別企業の急落を契機としたセンチメント悪化の波及

１万口当たりの費用明細

（2025年８月23日～2026年８月24日）

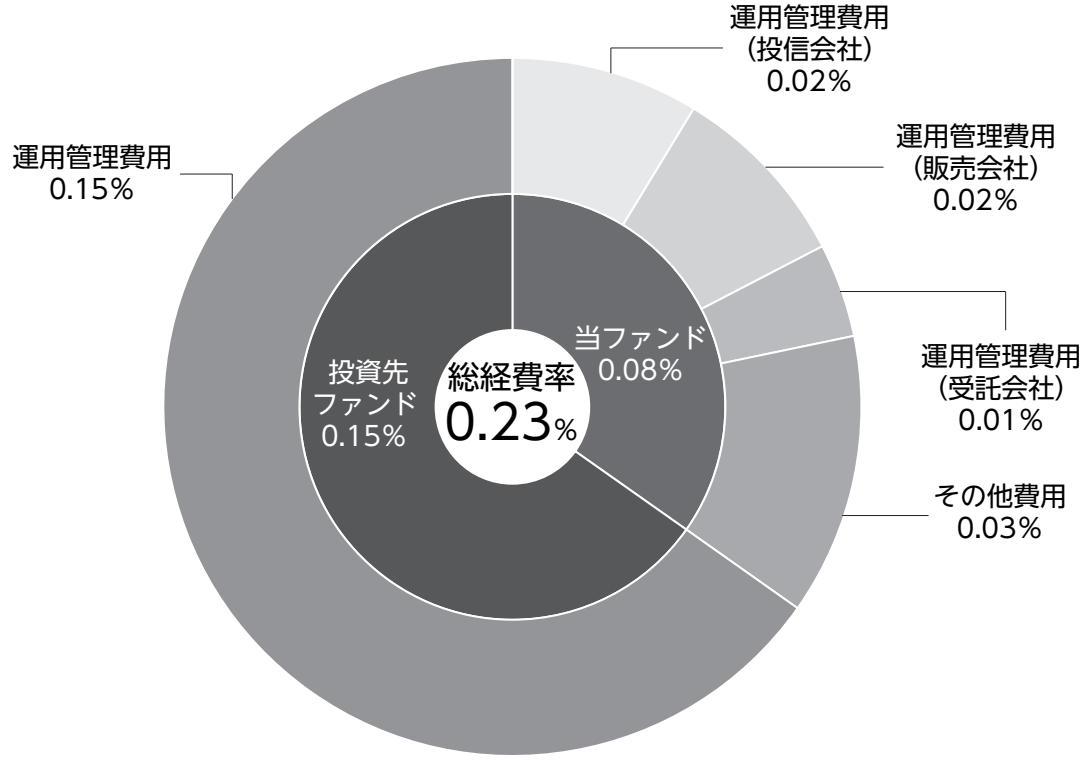
項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	12	0.064	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(5)	(0.024)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(5)	(0.024)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	－	－	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	5	0.026	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	(2)	(0.008)	開示資料等の作成・印刷費用等
合計	17	0.090	
期中の平均基準価額は、18,713円です。			

（注１）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注２）消費税は報告日の税率を採用しています。
（注３）項目ごとに円未満は四捨五入しています。
（注４）売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注５）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.23%です。**



総経費率（①＋②）	0.23%
①当ファンドの費用の比率	0.08%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.15%

（注１）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。
（注４）投資先ファンドとは、当ファンドまたはマザーファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。
（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注６）①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注７）投資先ファンドについては、運用会社等より入手した概算値を使用している場合があります。
（注８）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近５年間の基準価額等の推移

（2021年８月24日～2026年８月24日）



（注１）当ファンドについては設定日以降のデータが５年に満たないため、実在するデータ（2023年８月23日～2026年８月24日）のみの記載となっています。
（注２）ベンチマークは、NASDAQ100インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。詳細はP12をご参照ください。
（注３）ベンチマークは、設定日（2023年８月23日）の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
（注４）当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。
（注５）ベンチマークの値は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

	2023年８月23日 設定日	2024年８月22日 決算日	2025年８月22日 決算日	2026年８月24日 決算日
基準価額 (円)	10,000	13,143	15,715	21,287
期間分配金合計（税込み） (円)	－	0	0	0
基準価額騰落率 (%)	－	31.4	19.6	35.5
ベンチマーク騰落率 (%)	－	32.5	20.1	36.3
純資産総額 (百万円)	300	4,316	7,445	15,208

（注１）ベンチマークは、NASDAQ100インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。詳細はP12をご参照ください。
（注２）ベンチマークは、設定日（2023年８月23日）の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
（注３）ベンチマークの騰落率は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。
（注４）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。
（注５）騰落率は１年前の決算応当日との比較です。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2024年８月22日の騰落率は設定当初との比較です。

投資環境

（2025年８月23日～2026年８月24日）

＜米国株式市場＞

当期のNASDAQ100は、生成AI関連の設備投資テーマを軸に、金融政策と地政学リスクの変化を受けて大きく上下する１年となりました。2025年８月から10月にかけては、FRBの利下げやAIインフラ投資拡大への期待を背景に上昇基調が続きましたが、11月以降はAIバブルへの警戒と利下げ期待の後退から投資家心理が悪化し、12月にはオラクル急落を契機に懸念が再燃しました。2026年に入ってもAI投資の採算性への疑念がくすぶる中、２月末の米国・イスラエルによるイラン攻撃を受けて地政学リスクが急速に高まり、３月には原油急伸とインフレ再燃懸念も重なって指数は一時23,000ポイントを割り込みました。しかし４月に米国とイランの停戦協議が進展すると投資家心理は急速に改善し、史上最高値を更新する反発局面に転じ、５月まで上昇が続きました。６月は雇用統計を受けた金融引き締め観測から一時急落したものの押し目買いで持ち直し、７月はTSMC決算を機にAI過剰投資への警戒から半導体株中心に下落しましたが、８月には値ごろ感からの買いが優勢となり、指数は史上最高値圏を回復しました。

＜外国為替市場＞

当期、米ドル円相場は円安ドル高基調が継続した１年となりました。最大の要因は日米の金融政策格差です。FRBは2025年後半に利下げに転じ、日本銀行は利上げを進めたものの、日米金利差は引き続き大きく、ドル優位の構図が続きました。米国の堅調な雇用・消費が高金利を支え、日本の緩やかな正常化ペースから円キャリー取引の需要も根強く、円高は限定的でした。市場で利下げ終了観測が強まると円は再び弱含み、160円近辺まで下落する場面もありました。

2026年に入り、２月末の米国によるイラン攻撃を契機としたエネルギー価格上昇を受け、FRBは４会合連続で政策金利を据え置き、インフレ懸念からむしろ利上げ転換観測が浮上、ドル買い圧力が強まりました。６月上旬には再び160円近辺まで円安が進行し、７月下旬には１ドル＝163円台後半と約40年ぶりの円安水準を記録しました。

これを受け７月30日から31日、日米両政府は協調為替介入に踏み切り、ドル円は一時155円台まで急落しました。８月は157～159円台で神経質な値動きとなり、大規模な介入が実施されたものの、期末には再び159円台をつけ、円高へのトレンド転換には至らないまま期を終えました。

当ファンドのポートフォリオ

（2025年８月23日～2026年８月24日）

＜当ファンド＞

主要投資対象であるＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行いました。

＜ＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド＞

ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行ってまいりました。

また、ファンドの運用にあたっては、インベスコ キャピタル マネジメント LLCが運用を行う「インベスコ NASDAQ 100 ETF」を主要投資対象として運用を行いました。

なお、当期の投資信託証券の組入比率に関しては、95%以上の組入比率を維持しました。期末の組入比率は99.7%となっております。

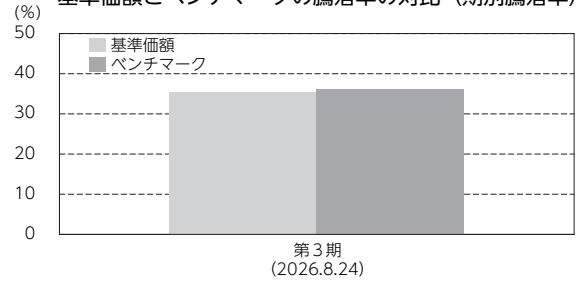
当ファンドのベンチマークとの差異

（2025年８月23日～2026年８月24日）

期中における基準価額は＋35.6%となり、ベンチマークである「NASDAQ100インデックス（配当込み、円換算ベース）」の騰落率である＋36.3%を概ね0.7%下回りました。

主な要因としては、投資先ETFとインデックスに対するトラッキングエラー（パフォーマンスの乖離）、ファンドとベンチマークにおいて適用される配当税率の差異、ファンドと組入ETFにおける信託報酬、運用コストおよびファンドのキャッシュポジションの差異などの要因があげられます。

基準価額とベンチマークの騰落率の対比（期別騰落率）



（注）ベンチマークはNASDAQ100インデックス（配当込み、円換算ベース）です。詳細はP12をご参照ください。

分配金

（2025年８月23日～2026年８月24日）

当期の収益分配は、運用の効率性と基準価額の水準を勘案し見送ることといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第３期 2025年８月23日～ 2026年８月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	－ －％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	11,287

（注１）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注２）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜当ファンド＞

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてETF（上場投資信託証券）に投資し、米国のナスダック市場に上場する、時価総額上位100銘柄（除く金融業）の時価総額加重平均によって算出されるNASDAQ100インデックス（配当込み、円換算ベース）の値動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

＜ＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド＞

主としてETF（上場投資信託証券）に投資し、米国のナスダック市場に上場する、時価総額上位100銘柄（除く金融業）の時価総額加重平均によって算出されるNASDAQ100インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。

お知らせ

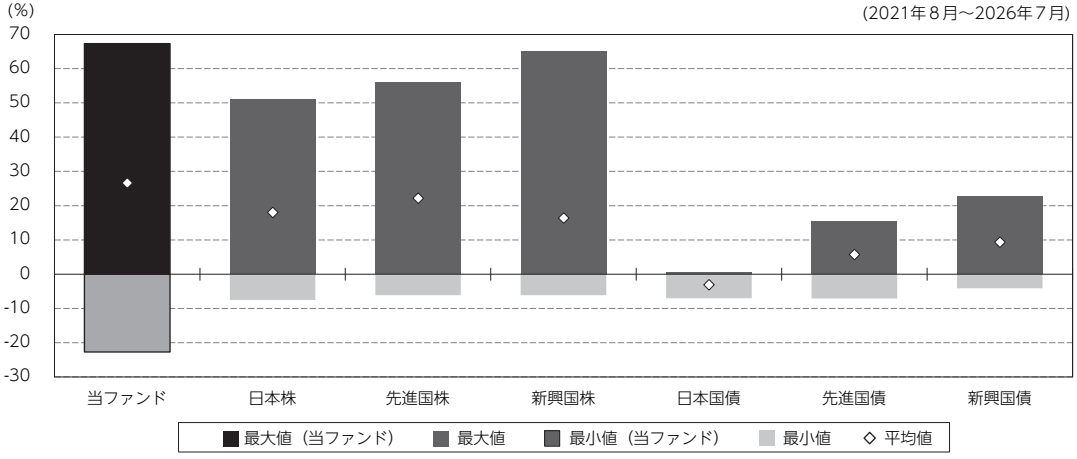
該当事項はありません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	無期限（設定日：2023年８月23日）	
運用方針	ＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてETF（上場投資信託証券）に投資し、米国のナスダック市場に上場する、時価総額上位100銘柄（除く金融業）の時価総額加重平均によって算出されるNASDAQ100インデックス（配当込み、円換算ベース）の値動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド（ベビーファンド）	ＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	ETF（上場投資信託証券）を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド（ベビーファンド）	ＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてETF（上場投資信託証券）に投資し、米国のナスダック市場に上場する、時価総額上位100銘柄（除く金融業）の時価総額加重平均によって算出されるNASDAQ100インデックス（配当込み、円換算ベース）の値動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
	マザーファンド	ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス（配当込み、円換算ベース）と連動する投資成果を目標として運用を行います。
分配方針	年１回（毎年８月22日。ただし、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて収益の分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額とします。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。収益分配にあてなかった留保益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：％）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	67.3	51.0	55.9	65.1	0.6	15.4	22.7
最小値	△ 22.7	△ 7.5	△ 6.1	△ 6.1	△ 7.0	△ 7.1	△ 4.1
平均値	26.6	18.0	22.2	16.4	△ 3.1	5.7	9.3

（注１）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注２）2021年８月から2026年７月の５年間の各月末における直近１年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
（注３）当ファンドにつきましては、運用期間が５年未満であるため、設定日以前につきましては運用の目標となるベンチマークを基に指数化して算出しております。
（注４）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

《代表的な各資産クラスの指数》
日 本 株…Morningstar 日本株式指数
先進国株…Morningstar 先進国株式指数（除く日本）
新興国株…Morningstar 新興国株式指数
日本国債…Morningstar 日本国債指数
先進国債…Morningstar グローバル国債指数（除く日本）
新興国債…Morningstar 新興国ソブリン債指数

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、全て税引前利子・配当込み指数です。

*各指数についての説明は、P12の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

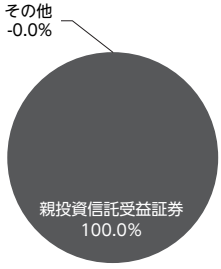
（2026年８月24日現在）

○組入上位ファンド

銘　柄　名	第３期末
	%
ＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド	100.0
組入銘柄数	１銘柄

（注１）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

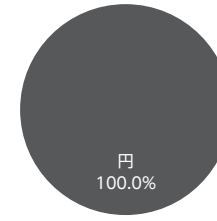
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注１）資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。
（注２）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。
（注３）国別配分の比率はマザーファンドの評価額に対する割合です。

純資産等

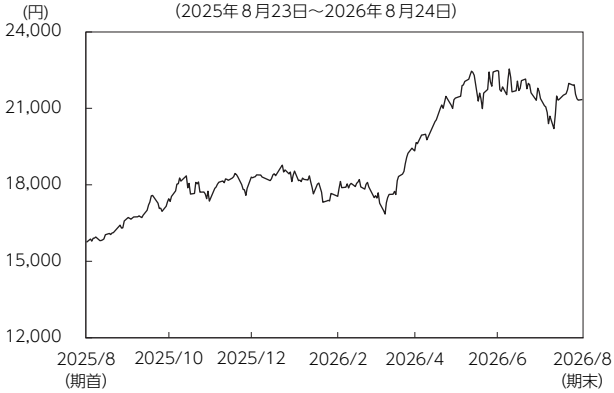
項　目	第３期末
	2026年８月24日
純資産総額	15,208,458,081円
受益権総口数	7,144,351,527口
１万口当たり基準価額	21,287円

（注）期中における追加設定元本額は3,522,139,909円、同解約元本額は1,115,272,421円です。

組入上位ファンドの概要

ＳＢＩ・インベスコQQQ・ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス・マザーファンド

【基準価額の推移】



【１万口当たりの費用明細】

(2025年８月23日～2026年８月24日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用	2円	0.012%
(保管費用)	(2)	(0.012)
合計	2	0.012
平均基準価額は、18,759円です。		

(注) 上記項目の概要につきましては、Ｐ２をご参照ください。

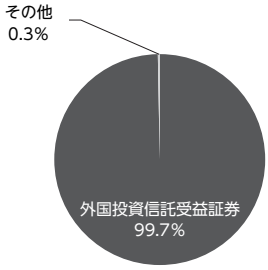
【組入上位ファンド】

(2026年８月24日現在)

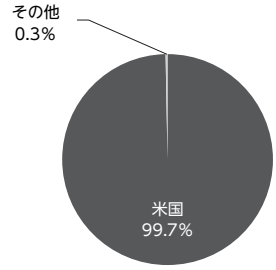
	銘　柄　名	業種／種別等	通 貨	国（地域）	比 率
1	INVESCO NASDAQ 100 ETF	投資信託受益証券	米ドル	米国	% 99.7
組入銘柄数			1銘柄		

(注１) 比率は、純資産総額に対する割合です。
(注２) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しています。
(注３) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。

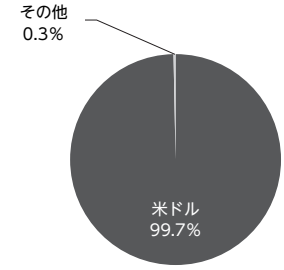
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注１) 資産別・国別・通貨別のデータは2026年８月24日現在のものです。
(注２) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。
(注３) 国別配分は株式評価額に対する比率です。
(注４) 国別配分は発行国を表示しております。

＜当ファンドのベンチマークについて＞

＜当ファンドのベンチマークについて＞
ベンチマークは、ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。

○ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス（配当込み）
ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス（配当込み）とは、米国のナスダック市場に上場する、時価総額上位100銘柄（除く金融業）の時価総額加重平均によって算出される株価指数です。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

〈各指数の概要〉
日 本 株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。
先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。
新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。
日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。
先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。
新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

〈重要事項〉
本ファンドは、Morningstar, Inc.、又はモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に本ファンドに投資することの当否、または本ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」と言います）の能力について、本ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は本ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は本ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、本ファンドの基準価額及び設定金額あるいは本ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または本ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、本ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、本ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。

ＮＡＳＤＡＱ１００指数（配当込み、円換算ベース）は、Nasdaq-100 Indexをもとに、委託会社が計算したものです。本ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社（Nasdaq, Inc.、その関連会社と共に「Nasdaq社」と総称します。）によって、支援、承認、販売または促進されるものではありません。Nasdaq社は、本ファンドに関する記述および開示の合法性、適合性、正確性または妥当性を保証するものではありません。Nasdaq社は、本ファンドの投資者または公衆一般に対して、本ファンドへの投資の推奨およびNasdaq-100 Indexの一般的な株式市場への追随可能性に関して、明示的または黙示的を問わず、表明または保証も行いません。ＳＢＩアセットマネジメント株式会社とNasdaq社の関係は、Nasdaq®、Nasdaq-100 Index®およびQQQの商標登録およびNasdaq社の一定の商号の使用を許諾すること、ならびにSBIアセットマネジメント株式会社または本ファンドとは無関係にNasdaq社が決定、構築および算出を行うNasdaq-100 Indexの使用の許諾に限られます。Nasdaq社は、Nasdaq-100 Indexの決定、構築および計算を行う際に、SBIアセットマネジメント株式会社および本ファンドの投資者の要望を考慮するものではありません。Nasdaq社は、本ファンドの発行タイミング、価格、数量、および本ファンドの換金に関する計算方法について責任を負わず、また関与しません。Nasdaq社は、本ファンドの管理、マーケティングまたは取引について責任を負いません。Nasdaq社は、Nasdaq-100 Indexに含まれるデータの正確性および中断のない計算を保証するものではありません。Nasdaq社は、Nasdaq-100 Indexに含まれるデータを利用して、ＳＢＩアセットマネジメント株式会社、本ファンドの投資者およびその他のいかなる個人および団体に生じた結果に関して、明示的または黙示的を問わず、保証を行いません。Nasdaq社は、明示的または黙示的を問わず保証を行わず、かつ、Nasdaq-100 Indexまたはその中に含まれるデータの使用に関する特定の目的に対する商品性または適合性について、明示的な全ての保証を否認します。先述の内容に限らず、Nasdaq社は、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的もしくは間接的な損害について、当該損失の可能性について通知されたとしても、一切の責任を負いません。